

戸山

新宿区立 戸山小学校

「ドンマイ」

校長 山崎 涼二

食欲の秋・読書の秋・芸術の秋・スポーツの秋と秋は、何をするにも良い気候です。学校では10月に読書旬間を設けて、読書好きな子どもたちに育てる取り組みを行いました。また、今月の18日・19日は、展覧会で子どもたちの作品を皆様にご覧いただきます。給食でも秋の味覚が味わえるように、栄養士が様々な工夫をしています。

さて、スポーツですが、現在「長なわとび」を各クラスで挑戦しています。体力向上のための一つの取り組みです。

3分間で、何回跳べるかに挑戦です。私も先日、2つのクラスの長なわとびの回し手をしました。

子どもたちは、体を小さくして素早くなわをとび、走り抜けていきます。なわとびが得意な子もそうでない子も一生懸命です。

しかし、一生懸命に取り組んでも失敗もあります。なわに引っかかってしまい、一時中断という時に回し手から「ドンマイ」と言葉がかかりました。

この一言で、なわにひっかかってしまった子の気持ちも楽になったと思います。一緒に回していた私の心もさわやかになりました。

「ドンマイ」とは、「だいじょうぶだよ」「平気だよ」という意味で、スポーツの場面では多く使われる言葉です。



友達に「ドンマイ」と言える子どもたちを育てていきます。

学年の窓 4年

4年生社会科見学

4年担任 田島 健太郎

社会科見学で、浅草寺周辺と中央防波堤に行きました。天候にも恵まれ、大変有意義に過ごすことができました。

浅草寺では、各クラスを3つに分けたグループに台東区ボランティアガイドの方々が同行して説明をしていただくことができました。

中央防波堤では、都内各地から集められたゴミがどのように処理されているのか見学することができました。

当日は、お弁当の準備等、ご協力ありがとうございました。



クラブ活動について

クラブ活動担当 土屋 文枝

戸山小学校では、4年生以上の全児童が以下9つ、校庭球技、バドミントン、バスケットボール、演劇・ダンス、マンガ、戸山遊び、家庭科、コンピュータ、理科工作、のクラブに所属し、学年を超えて交流を深めたり、共通の興味・関心を追究する活動を行ったりしています。年間12回、1回の時間は60分で、児童の自発的な活動計画で運営しています。年度末には3年生がクラブ見学をし、自分の入りたいクラブを決めます。その後、各学年で希望調査を取り、次年度のクラブを決定していきます。